

(記入例)

様式第1号(その3)(第7条関係)

事業実施計画書

(団体名：)

事業名	
100円商店街	
実施期間	実施場所
令和6年10月1日～10月31日	●●●商店街
現状分析（商店街の現状を分析し、現在抱える課題を記入してください）	
●●●商店街では、近隣への大型店舗の出店や商店街周辺の人口減少により、来街者が減少してきている。また、後継者不足も深刻で、後継者のいない店舗が廃業し、そこが空き店舗になることで、商店街のイメージが閑散としたものとなり、活気が失われている状態だと言える。	
事業の内容（現状分析を踏まえた事業の内容を記入してください）	
当該事業は、小規模な店舗がメインで「入ったら何か買わないといけない気がする」といったイメージを持たれがちな商店街の店舗に、気楽に買い物に来ていただけるよう、各店舗が、お客さんが手に取りやすい100円の商品を多く販売し、今まで商店街になじみのなかった人を新たに商店街へ呼び込む事業です。	
事業の実施体制	事業の目標 （目標は収益増に直結する内容とし、数値で示してください）
●●●商店街と■●■商店街の共催 (他 ●●商店街と■●大学で組織する実行委員会 等)	・ 平時の来街者の平均は3,000人/月であるが、イベント期間中は5,000人/月を目標とする。 ・ アンケートを取り、新規の来街者が1,000人程度増加することを目標とする ・ 売上を前年同月比10%増させることを目標とする
事業の効果（事業実施により見込まれる効果を記入してください）	
・ 事業実施により新規の来街者の獲得が見込め、商店街の活性化につながる。 ・ 事業実施により売り上げの向上につながる。	
今後の予定・計画（事業実施後の商店街の姿を記入してください）	
事業実施後も毎月●日は100円商店街の日という形で、定期的なイベントとし、多くの来街者に継続して買い物の場を提供し、活気のある商店街にしていきたい。	

実施する事業が複数ある場合は、事業ごとに本用紙を作成してください。